

つしま鰻株式会社を訪問しました

令和6年7月10日(水)

先日、津島市長の日比様と一緒にうかがった駐名古屋大韓民国総領事館で、津島市内でうなぎの養殖が始まっているという情報を得ました。

「えっ?津島市内でうなぎの養殖?誰がどこでどんなふうに行っているだろう。」と思い、早速関係者(クローバーTV社長の中野様とつしま鰻株式会社代表取締役の大場様)に連絡をとりました。

7月10日(水)の午後、現地へ行くと、本当に養殖してみえました。韓国から輸入した機器を使用して、施設の下から地下水をひき、その水を還流させている養殖池で、多くのうなぎが養殖されていました(生後2年でほっそりしていましたが…)。

まだ、全ての施設が完成しているわけではありませんでしたが、完成したら年間で30トン程度の水揚げが見込まれるそうです。

今後、津島高校が探究的な取組をすすめるときに、大変興味深いテーマ



(うなぎの生態、地元の地下水の利活用、韓国とのビジネス等)になる可能性を秘めていたので、大場様に興味関心のある生徒に訪問することをお願いしたところ、快諾いただきました。

関心がある人は、申し出てください。いっしょに「つしま鰻」部(通称:うなぎ部)で活動しましょう。そして「つしま鰻」を西尾や浜名湖のようなブランドに育てていき



ましょう。みなさんの参加をお待ちしています。

教頭 金澤

☆うなぎ部の活動は、まずは見学からです。
興味がある人は、職員室教頭席まで来てください。

